

令和5（2023）年度 第3回

函館市企業局経営懇話会 資料

ページ

令和6（2024）年度企業局各会計予算の概要について ————— 1～3

函 館 市 企 業 局

令和6(2024)年度企業局各会計予算の概要について

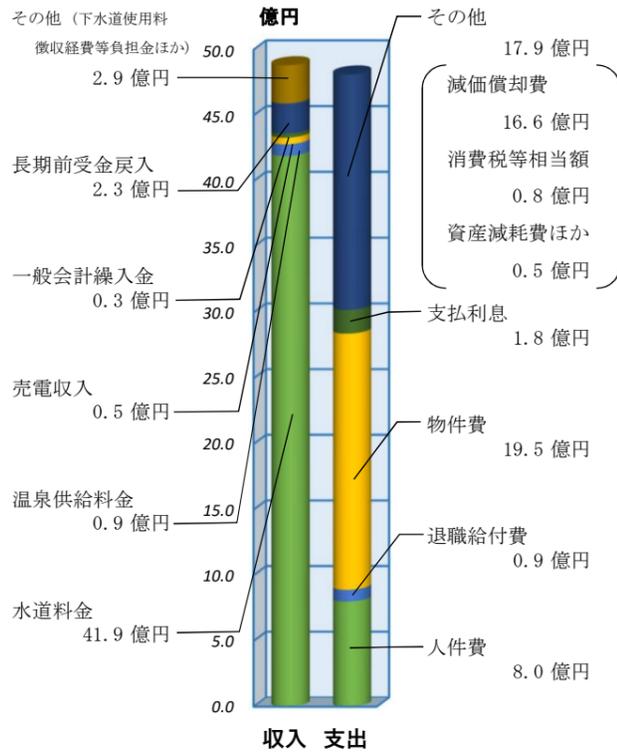
水道事業会計

業務の予定量

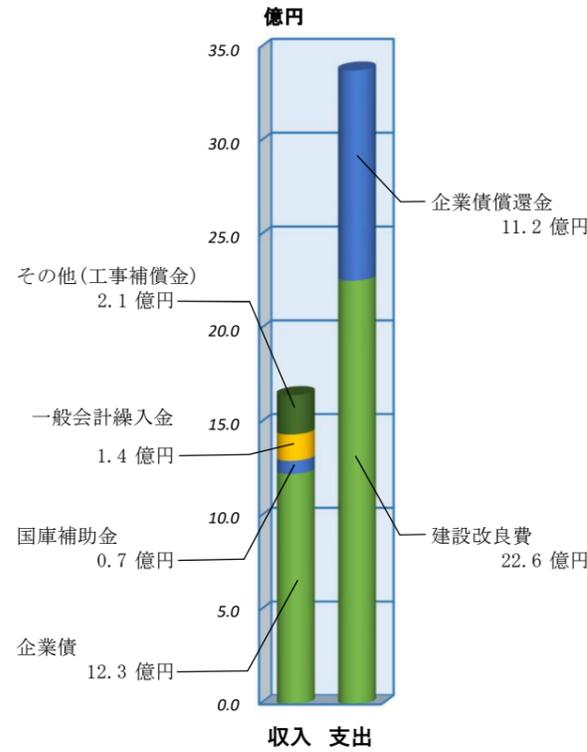
1	水道給水栓数	127,937 栓	(対前年度比 0.4 %減)
2	水道年間総配水量	32,047,000 m ³	(対前年度比 0.9 %増)
3	水道一日平均給水量	87,800 m ³	(対前年度比 1.2 %増)
4	温泉一日供給量	3,431 m ³	(対前年度比 5.0 %減)
5	年間販売電力量	1,424,743 kWh	(対前年度比 2.8 %増)
6	主要な建設改良事業		

○ 水道事業	赤川高区浄水場整備配水管	一式 4,742 m	1,943,182 千円
○ 温泉事業	供給管	158 m	49,830 千円
○ その他			269,052 千円

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



収益的収入合計	48.8億円	資本的収入合計	16.5億円
収益的支出合計	48.1億円	資本的支出合計	33.8億円
差引(A)	0.7億円	差引(B)	△17.3億円
(純損益)	△1.0億円		
損益勘定留保資金(現金外費用等)(C)	15.2億円		
前年度末財源残額(D)	32.4億円		
当年度財源過不足額(E=A+B+C)	△1.4億円		
当年度末財源残額(F=D+E)	31.0億円		

経営ビジョンとの比較

(税込単位：百万円)

区分	R6 経営ビジョン 財政計画 (A)	R6 当初予算 (B)	増減 (B) - (A)	
収益的収支	水道料金	3,991	4,185	194
	温泉供給料金	83	87	4
	売電収入	56	53	△3
	一般会計繰入金	34	33	△1
	長期前受金戻入	254	231	△23
	その他(下水道使用料徴収経費負担金ほか)	291	290	△1
	収入計	4,709	4,879	170
	人件費	782	798	16
	退職給付費	58	89	31
	物件費	1,789	1,957	168
	支払利息	176	182	6
	その他	1,669	1,787	118
	減価償却費	1,680	1,658	△22
	消費税等相当額	△20	82	102
	資産減耗費ほか	9	47	38
支出計	4,474	4,813	339	
損益	235	66	△169	
企業債	1,700	1,226	△474	
国庫補助金	150	70	△80	
一般会計繰入金	186	145	△41	
その他(工事補償金)	101	214	113	
収入計	2,136	1,655	△481	
建設改良費	2,827	2,262	△565	
企業債償還金	1,120	1,120	0	
その他			0	
支出計	3,947	3,382	△565	
資本的収支不足額	△1,811	△1,727	84	
補てん財源	1,410	1,520	110	
当年度財源過不足額	△166	△141	25	
当年度累積財源残額	3,019	3,102	83	
当年度末企業債残高	19,624	19,101	△523	

(注) 四捨五入の関係で、計と内訳とは必ずしも一致しません。

予定貸借対照表

令和7(2025)年3月31日現在

(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
固定資産	33,409,453	固定負債	19,064,466
水道事業有形固定資産	32,771,111	企業債	17,876,405
水道事業有形固定資産	72,137,273	退職給付引当金	1,188,061
減価償却累計額	△39,366,162		
温泉事業有形固定資産	372,028	流動負債	2,502,922
温泉事業有形固定資産	747,598	企業債	1,224,847
減価償却累計額	△375,570	未払金	1,122,427
売電事業有形固定資産	262,023	賞与・法定福利費引当金	74,857
売電事業有形固定資産	452,647	その他(預り金等)	80,791
減価償却累計額	△190,624		
投資その他の資産	4,291	繰延収益	3,604,436
投資有価証券	1,000	長期前受金	9,089,099
出資金	3,291	収益化累計額	△5,484,663
流動資産	4,371,227	負債合計	25,171,824
現金預金	3,888,653		
未収金	482,574	(資本の部)	
未収金	487,996	資本金	9,914,255
貸倒引当金	△5,422	剰余金	2,694,601
		資本剰余金	255,395
		利益剰余金	2,439,206
		当年度未処分利益剰余金	2,439,206
資産合計	37,780,680	資本合計	12,608,856
		負債資本合計	37,780,680

令和6(2024)年度企業局各会計予算の概要について

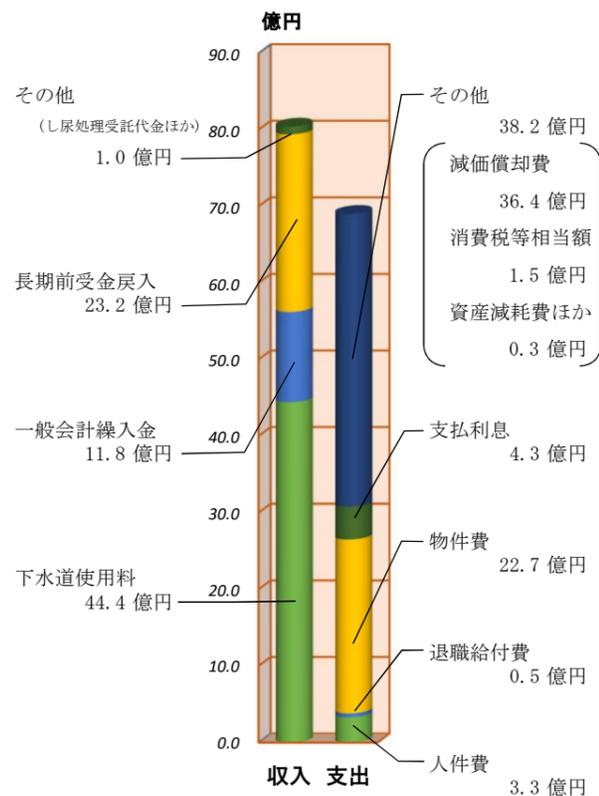
公共下水道事業会計

業務の予定量

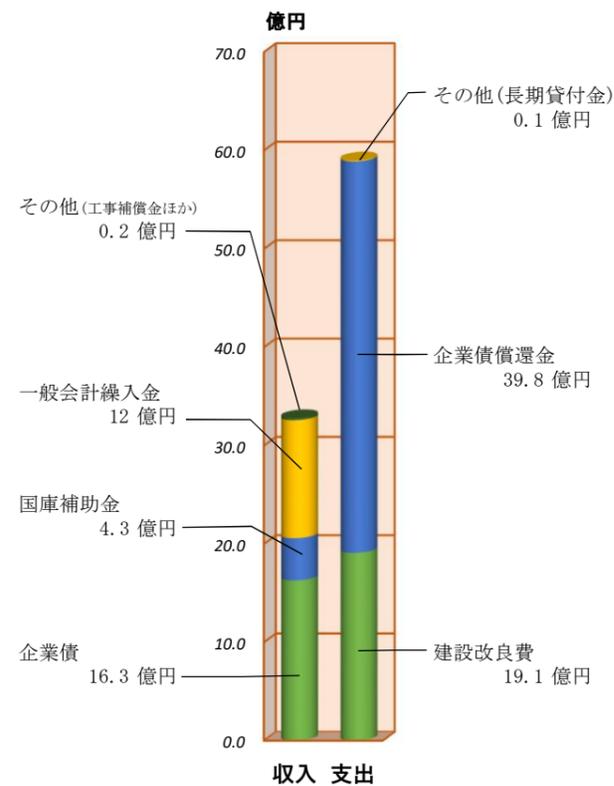
1	排水戸数	115,877戸	(対前年度比 0.3%減)
2	年間総排水量	25,477,000 m ³	(対前年度比 0.3%減)
3	一日平均排水量	69,800 m ³	(対前年度比 増減なし)

4	主要な建設改良事業		
○	管渠事業 下水管渠	2,218 m	1,119,866千円
○	ポンプ場事業 ポンプ場ほか遠方監視制御設備	一式	197,171千円
○	処理場事業 汚水処理施設電気計装設備	一式	483,234千円
○	その他		111,814千円

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



収益的収入合計	80.4億円	資本的収入合計	32.8億円
収益的支出合計	69.0億円	資本的支出合計	59.0億円
差引(A)	11.4億円	差引(B)	△26.2億円
(純損益)	10.5億円		
損益勘定留保資金(現金外費用等)(C)	13.6億円		
前年度末財源残額(D)	19.7億円		
当年度財源過不足額(E=A+B+C)	△1.2億円		
当年度末財源残額(F=D+E)	18.5億円		

経営ビジョンとの比較

(税込単位：百万円)

区分	R6経営ビジョン 財政計画(A)	R6当初予算 (B)	増減 (B)-(A)
下水道使用料	4,290	4,435	145
一般会計繰入金	1,163	1,178	15
長期前受金戻入	2,278	2,325	47
その他(し尿処理受託代金ほか)	78	100	22
収入計	7,810	8,038	228
人件費	324	330	6
退職給付費	27	49	22
物件費	2,187	2,271	84
支払利息	404	429	25
その他	3,821	3,818	△3
減価償却費	3,634	3,644	10
消費税等相当額	145	147	2
資産減耗費ほか	42	27	△15
支出計	6,762	6,897	135
損益	1,047	1,141	94
企業債償還	1,464	1,630	166
国庫補助金	648	426	△222
一般会計繰入金	1,193	1,195	2
その他(工事補償金ほか)	31	24	△7
収入計	3,336	3,275	△61
建設改良費	1,964	1,912	△52
企業債償還金	3,975	3,975	0
その他(長期貸付金)	9	11	2
支出計	5,947	5,898	△49
資本的収支不足額	△2,612	△2,623	△11
補てん財源	1,349	1,359	10
当年度財源過不足額	△215	△123	92
当年度累積財源残額	1,846	1,846	0
当年度末企業債残高	40,912	41,009	97

(注) 四捨五入の関係で、計と内訳とは必ずしも一致しません。

予定貸借対照表

令和7(2025)年3月31日現在

(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
固定資産	89,815,497	固定負債	37,684,551
有形固定資産	87,839,203	企業債	37,264,242
有形固定資産	184,170,519	退職給付引当金	420,309
減価償却累計額	△96,331,316		
無形固定資産	1,955,301	流動負債	4,681,526
投資その他の資産	20,993	企業債	3,744,416
出資金	9,927	未払金	903,515
長期貸付金	11,066	賞与・法定福利費引当金	27,901
		その他(預り金等)	5,694
流動資産	2,783,483		
現金預金	2,115,677	繰延収益	35,981,021
未収金	431,838	長期前受金	91,553,901
未収金	446,464	収益化累計額	△55,572,880
貸倒引当金	△14,626		
短期貸付金	7,125		
短期貸付金	7,208		
貸倒引当金	△83		
前払金	158,260		
他会計保管下水道使用料	70,583		
		負債合計	78,347,098
		(資本の部)	
		資本金	9,944,720
		剰余金	4,307,162
		資本剰余金	1,289,405
		利益剰余金	3,017,757
		当年度未処分利益剰余金	3,017,757
		資本合計	14,251,882
資産合計	92,598,980	負債資本合計	92,598,980

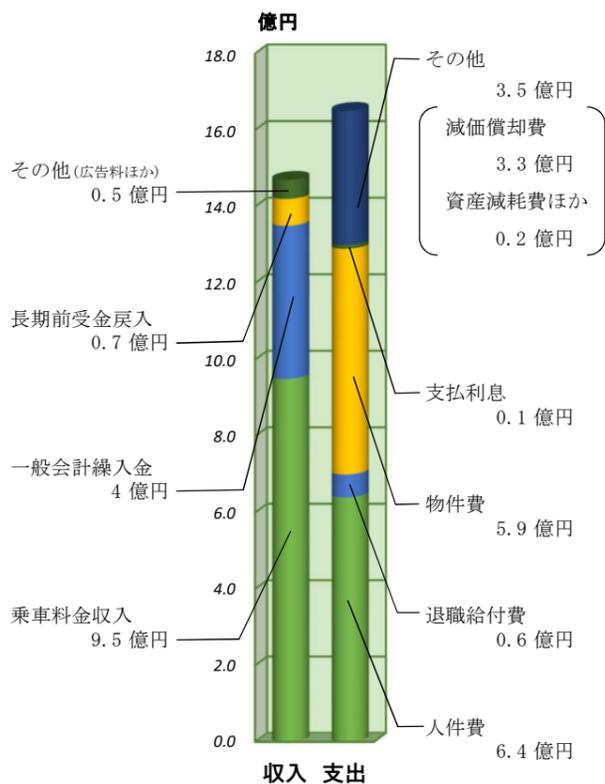
令和6(2024)年度企業局各会計予算の概要について

交通事業会計

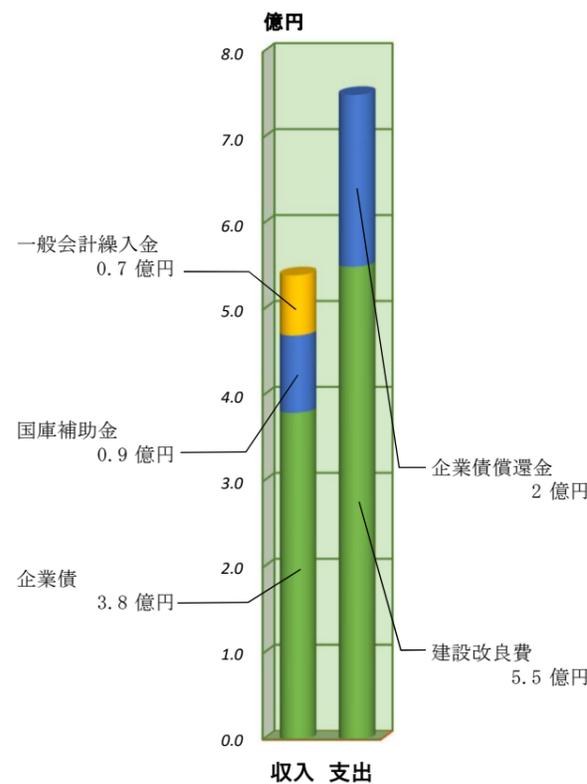
業務の予定量

1	車両数	32両	(対前年度比 増減なし)
2	年間走行キロメートル	812,982 km	(対前年度比 12.9 %減)
3	年間総輸送人員	5,179,702 人	(対前年度比 9.1 %増)
4	一日平均輸送人員	14,191 人	(対前年度比 9.4 %増)
5	主要な建設改良事業		
	○ 軌道費	371,151 千円	
	軌道改良	436.5 m	
	安全地帯改良	1 式	
	○ 車両費	170,462 千円	
	車体改良	1 両	

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



収益的収入合計	14.7億円	資本的収入合計	5.4億円
収益的支出合計	16.5億円	資本的支出合計	7.5億円
差引(A)	△1.8億円	差引(B)	△2.1億円
(純損益)	△2.1億円		
損益勘定留保資金(現金外費用等)(C)	3.3億円		
前年度末財源残額(D)		△0.5億円	
当年度財源過不足額(E=A+B+C)		△0.6億円	
当年度末財源残額(F=D+E)		△1.1億円	

経営ビジョンとの比較

(税込単位：百万円)

区分	R6経営ビジョン 財政計画(A)	R6当初予算 (B)	増減 (B)-(A)	
収益的収支	乗車料金収入	977	951	△26
	一般会計繰入金	402	398	△4
	長期前受金戻入	74	67	△7
	その他(広告料ほか)	61	56	△5
	収入計	1,513	1,472	△41
	人件費	624	637	13
	退職給付費	48	59	11
	物件費	509	590	81
	支払利息	4	9	5
	その他	357	352	△5
	減価償却費	331	330	△1
	消費税等相当額	14	15	1
	資産減耗費ほか	12	7	△5
	支出計	1,543	1,647	104
損益	△30	△175	△145	
資本的収支	企業債	504	385	△119
	国庫補助金	58	89	31
	一般会計繰入金	43	67	24
	その他(工事補償金ほか)			0
	収入計	605	541	△64
	建設改良費	608	546	△62
	企業債償還金	203	204	1
	その他			0
	支出計	811	750	△61
	資本的収支不足額	△206	△209	△3
補てん財源	308	326	18	
当年度財源過不足額	73	△58	△131	
当年度累積財源残額	△70	△109	△39	
当年度末企業債残高	3,100	2,990	△110	

(注) 四捨五入の関係で、計と内訳とは必ずしも一致しません。

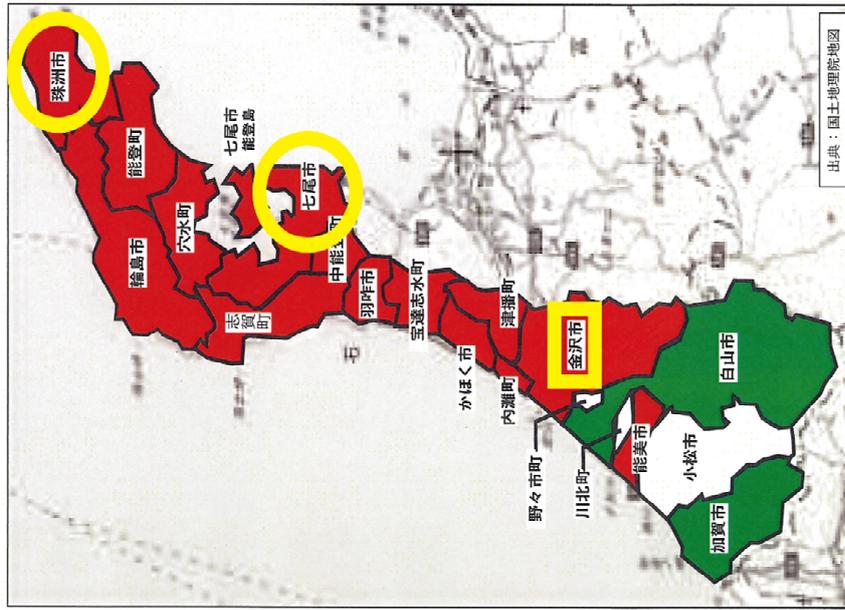
予定貸借対照表

令和7(2025)年3月31日現在

(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
固定資産	3,506,135	固定負債	3,387,356
有形固定資産	3,505,751	企業債	2,783,427
有形固定資産	10,241,794	退職給付引当金	603,929
減価償却累計額	△6,736,043		
無形固定資産	142	流動負債	584,317
投資その他の資産	242	企業債	206,682
出資金	242	未払金	309,514
流動資産	268,940	前受収益	8,030
現金預金	32,299	賞与・法定福利費引当金	49,841
未収金	113,257	その他(預り金等)	10,250
商品	2,548		
貯蔵品	120,836		
		繰延収益	654,282
		長期前受金	3,110,668
		収益化累計額	△2,456,386
		負債合計	4,625,955
		(資本の部)	
		資本金	382,657
		剰余金	△1,233,537
		欠損金	1,233,537
		当年度未処理欠損金	1,233,537
		資本合計	△850,880
資産合計	3,775,075	負債資本合計	3,775,075

石川県における地震発生直後の断水状況

令和6年1月6日現在



石川県 市町名	給水人口(人)	断水戸数(戸)	
		最大	現在
七尾市(ななおし)	49,499	約21,500	約21,500
輪島市(わじまし)	19,679	約10,000	約10,000
珠洲市(すずし)	12,332	約4,800	約4,800
志賀町(しかまち)	17,800	約8,800	約8,800
穴水町(あなみずまち)	6,362	約3,200	約3,200
能登町(のとちやう)	14,846	約6,200	約6,200
羽咋市(はくいし)	19,781	約7,700	約3,100
かほく市	35,048	約9,800	約360
津幡町(つばなまち)	36,556	約15,000	約200
内灘町(うちなだまち)	26,165	約7,000	約1,000
宝達志水町 (ほうだつしみずちやう)	11,553	約3,300	約120
中能登町(なかのたまち)	16,107	約7,000	約7,000
金沢市(かなざわし)	459,369	約1,000	約125
能美市(のみし)	48,312	約30	2
加賀市(かがし)	61,948	約160	0
白山市(はくまんし)	84,053	約30	0
合計	919,410	105,520	56,407



家屋被災状況 (珠洲市)



道路被災状況 (珠洲市)



七尾市総合病院 受水槽への給水作業



珠州市 避難所仮設タンクへの給水作業



応急復旧班打ち合わせ（七尾市災害本部）



漏水調査のためのバルブ操作（七尾市）



漏水確認（七尾市）



七尾市での管路修繕（函館管工事業協同組合）

運行ダイヤの改正について

昨今のお客様の利用状況等を踏まえ、令和6年4月6日（土）から運行ダイヤを改正するものです。

1 概要

市電の運行ダイヤについては、令和4年6月4日から日中時間帯の運行間隔を7分から8分へ見直すダイヤ改正を実施したところですが、新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなったことにより、利用客数がコロナ禍以前の状況に回復しつつあります。

このような中、観光客の利用が多い日中時間帯には運行遅延が増加していることから、利用状況および運行状況に鑑み、運行本数は現行どおりのまま市電一運行の往復時間を96分から104分に伸ばし、定時運行の確保を図る目的で運行ダイヤを改正いたします。

2 改正日

令和6年4月6日（土）

3 運行本数

- ・ 平日 118 運行
- ・ 土日祝日 106 運行

4 その他

改正後の時刻表は、交通部のホームページに掲載するほか、3月下旬から電車内、函館市企業局駒場乗車券販売所および函館バス函館駅前案内所等にて配布予定です。

令和5年5月6日発生在市電脱線事故に係る原因と再発防止策について

1 発生日時 令和5年5月6日（土） 午前9時58分頃

2 発生場所 函館どつく前停留場付近

3 負傷者 なし

4 事故状況

当該車両は函館どつく前発湯の川行き電車で、函館どつく前停留場を発車後、分岐用レールを通過する際、異線方向に前輪が入り脱線した。

5 原因

降雨によりレールに沿って流れて来た木片が分岐用レールに挟まり、先端の密着不良を発生させた。そこに車両が進行し、進行方向第1軸の車輪が右側に進行、その衝撃により挟まっていた異物が外れ、第2軸の車輪が分岐用レールに乗り上げ進行方向左側に脱線したと推定される。

6 再発防止策

(1) 運転士による分岐用レールの開通方向確認について、分岐用レール手前で一旦停車し、指差呼称を行うこととした。

なお、運転士が車両に乗車した状態で目視確認が困難な場合は、降車して開通方向を確認する。

(2) 分岐用レールの確認方法の注意点および乗車した状態で確認ができない場合の対処法について、毎年、運転士を対象に研修を実施することとした。

(3) 雨水が当該分岐用レール付近に流入することにより、雨水とともに異物が分岐用レール内に混入することを防止するため、新たに排水設備を設置した。

ICAS location

函館市電位置情報検索システム

電車を待っているとき、「いつ来るだろう・・・。」と心配になることはありませんか？
函館市電では、スマホやパソコンで電車の位置が一目でわかる新たなサービスを開始しました。

ICAS(イカす)ロケの主な機能

- ・電車の現在位置と遅れ時間をリアルタイムに発信
- ・各停留場の通過予定時刻を表示
- ・車椅子対応車もアイコン表示



導入に先立ち、市内の子どもたちに、実際に使用する車載器を組み立てていただきました。

函館どつく前 行き

2分遅れ

17:13 更新

■行先
(クリックすると各停留場の通過予定時刻を表示)

■運行状況
(遅れ時間の表示)
※ 現在位置は地図上に表示

■画面更新時刻の表示

■アイコン
(車椅子対応車はらっくる号を表示)



検索 函館市電

←ご利用はコチラから

スマホやケータイで
QRコードを読み取って
市電の位置を一目でチェック！

■お問合せ 交通部事業課電車担当 ☎52-1273

こんどの発車は

現在時刻 **16:00**

⑤系統

函館どつく前

末広町 経由

発車予定時刻

20:07

②系統

谷地頭

宝来町 経由

発車予定時刻

20:14

お知らせ

函館市電は、交通系 IC カード全国相互利用サービスに対応しています。

- ・車内でのチャージは、1000円紙幣のみです。
- ・車内では、高額紙幣の両替もできません。
- ・複数人でのご利用は、降車時精算前に乗務員へお知らせください。



お知らせ

降16時に日行画面を表示するだけ！

販売員との接触が回避できます！

市電まるごと乗り放題。
スマホ市電 24時間乗車券

降車時にチケットが表示できない場合は、通常の運賃をお支払いいただきますのであらかじめご了承ください。

スマートフォンとクレジットカードで即購入！

大人：900円
小児：450円

DoNa!! 函館 緑島 函館市電 お得な乗車券 緑島

スマホ乗車券の発売、クレジットカード決済は、フェリスネット(株)が代行するサービスです。

令和6年3月4日発生の市電脱線事故に係る概要について

- 1 発生日時 令和6年3月4日（月） 午前6時10分頃
- 2 発生場所 函館市湯川町1丁目32番付近（函館アリーナ前停留場）
- 3 運行障害 約11時間30分
- 4 乗客数 なし
- 5 負傷者 なし
- 6 事故状況

当該車両は駒場車庫前発湯の川行きで、湯の川温泉停留場へ向けて函館アリーナ前停留場を出発した直後、約10km/hで走行中、当該車両下部より異音と同時に浮いた感覚があり、左側に引き寄せられるように進行方向左側に逸れながら停止した。

停車後、運転士が確認したところ、進行方向前側台車全軸（4輪）が進行方向左側に脱線していた。
- 7 運行対応 電車は駒場車庫前～湯の川間を運休とし、運休区間をバスにて代行輸送した。
- 8 復旧状況

事故発生後、乗客案内対応と現場保全作業にあたりとともに、北海道運輸局に写真等により報告を行い、正午頃に事故車両の移動を行った。

試運転等による安全確認実施後、午後5時35分頃に運行を再開した。
- 9 原因 現在調査中。
- 10 対応

軌道、架線および車両には異常がないことを確認。

乗務員には、軌道上の障害物に留意し、必要に応じ停車して除去および報告するなど、安全確認措置の徹底を図るよう指示した。